Talk about

と～くあばうと

「花嫁のれんで元気なまちづくり」

七尾市長
武元文平

「こんなにたくさんの人がきたのは、はじめて」「花嫁のれんを観に全国から人が来た」。一本杉通り商店街の人たちは、たいへんな人出に驚き、このにぎわいに大喜びでした。

たんすの奥に眠っていた花嫁のれんが、数十年ぶりにハレの日を迎え、その華やかな姿は、花嫁がいなくとも、誇らしく美しいものでした。昨年に続いて2回目でしたが、今年の盛況ぶりに町の人は確かな手ごたえと大きな自信を得たようです。

結婚式が済めば使い道のない花嫁のれんを「まちおこしに活かしては？」と、提案されたのは都会の人。地元の人は、「どこの家にもあるものを並べてどうして人集めになるの？」とあまり乗り気でなかったようです。でも、花嫁のれんはこの地方にしかないものであることを知り、やってみようと取り組んだのが女性たち。花嫁のれんは自分の持ち物ですから、自由に使える。しかも、この催し物にお金は要らない、展示場所はそれぞれの店、お客さんが町内を隅々まで回ってくれる。そして、それぞれの花嫁のれんに、それぞれの物語が語られ、お客さんにたいへん好評でした。

嫁に出す娘にのれんを持たせる慣習はいつ頃からなのか、その娘のために染められた一枚一枚に親の願いが込められている。結婚当時のことから苦楽をともに歩んだ人生はいろいろ、もちろん語り部は女性の独壇場。

そんなすばらしい伝統・文化を今に伝えるこの地方に生まれ育ち、生活していることにまたひとつ、七尾を誇りに思う気持が高まりました。

一本杉通りの花嫁のれん展は、女性の熱意と地域の協働の力で、多くの人に感動を与えたが、同時に地域住民、七尾市民も大きな自信とエネルギーをいただきました。ありがとうございました。眠っていた資源を掘り出し、まちおこしに活かしたすばらしい事例です。

市長へのメール「前略市長さん」（http://www.city.nanao.lg.jp/shicho/index.html）では、市民のみなさんからのご提言、ご質問などをお待ちしています。

市長談話室

みなさんの提言やアイディアを聞かせてください！

6月後半・7月前半の開催日程

6月28日（火） 15：00～17：00
会場 能登島支所 2階会議室

7月12日（火） 15：00～17：00
会場 本庁 男女参画まちづくり課

※公務により、中止になる場合があります。

お申し込み・お問い合わせは
男女参画まちづくり課 ☎53－1112

子どもからお年寄りまで、どなたでも談話できます。お気軽に、市政に対する提言やアイディアをお聞かせください。
※お申し込みは1週間前までにお願いいたします。

「市長への声」

読ませていただいております。

【お寄せいただいた「声」】

学校跡地の管理は？

能登島地区では、統合により廃校となった学校や保育園の跡地が荒れ放題となっています。公園化とまでは申しませんが、少しはきれいに管理してほしいものです。

男性から

回答

能登島支所管内には、旧西島保育園、旧西部小学校、旧鰀目小学校など多くの跡地があります。

市では、このような未利用地をその地域の実態に応じて利用することができないものか、現在探っているところです。

旧西部小学校跡地については、半浦区会事業の用途利用を目的に半浦地区に対して土地の貸付をしております。

跡地利用が決まっていないものについては、除草等の管理に努めておりますが、十分とはいえない状況です。地域のみなさまにも現状をご理解いただき、市民協働の立場でボランティアとしてご協力をお願いできれば幸いと考えております。

㊐男女参画まちづくり課
☎53－1112